



龍拔兒德街論附錄

大歲省
翻譯認



414
A1127
16



号註解

重立タル諸銀行ノ負債高并ニ引換準備高

左ニ掲載スル所ノ表ニ英國佛國日耳曼國米利堅合衆國ノ諸銀行ノ人民ニ對スル負債高并ニ銀行準備高ノ比額ヲ示スモ、ナリ但シ合衆國ニシテハ其銀行準備ノ最モ缺乏アルヲ知ルベシ何トナレバ左ニ掲クル所ノ預金全額ノ如キハ獨リ英國銀行ノ預金ト龍頭諸合本銀行ノ預金ノミヨ合計セシモノナルニ英國銀行ノ銀行準備ニ至テハ當ニ右ノ負債高ニ對セル正金タルノミナラス亦總テ龍頭ノ諸独立銀行自他諸府縣ノ銀行并ニ蘇格蘭及ヒ亞再蘭ノ諸銀行ノ負債高ニ應セサルベカラサレハナリ故ニ英國ノ實際ニ於テハ其負債額ニ對セル準備高ノ比例尚ホ幾許カ減少アルヲ注意セヨ

大正十一年四月
大隈侯爵郵寄贈

八尾正文譯

○第一 英國銀行及倫敦諸合本銀行
負債高

額金	二九、〇〇〇、〇〇〇	封度
一千八百七十二年十二月三十一日ニ於ケル英國銀行預金及諸合本銀行ノ差引残		
一千八百七十二年十二月三十一日ニ於ケル倫敦諸合本銀行ノ預金(但シ一千八百七十三年二月八日迄見、正コ、ミツト新聞紙ヲ参考スル)	九一、〇〇〇、〇〇〇	
二口合計	一二〇、〇〇〇、〇〇〇	

正金準備高

英國銀行ノ銀行準備額
一三、五〇〇、〇〇〇
(但シ準備正金ノ公衆ニ對セル負債義務ニ於ケル比例ハ凡ソ尙割志分貳重ニ当ル)

○第二 佛國銀行

(但シ一千八百七十三年二月ノ調査ニ係ル)

負債高	一一〇、〇〇〇、〇〇〇
流通紙幣	一五〇、〇〇〇、〇〇〇
預金	一二五、〇〇〇、〇〇〇
二口合計	三二〇、〇〇〇、〇〇〇
正金準備高	三二、〇〇〇、〇〇〇
正金及地金手許有高	

(但し準備正金ノ公衆ニ對セル負債義務ニ於ケル比例ハ凡ソ貳割五分ニ當ル)

○第ニ 日耳曼國ノ諸銀行

(但し一千八百七十三年一月ノ調査ニ係ル)

負債高

流通紙幣

預金

為換手形ノ請込并ニ裏書高

三口合計

正金準備高

手許正金有高

(但し準備正金ノ公衆ニ對セル負債義務ニ於ケル比例ハ凡

六
六
六

負債高	六八〇〇〇〇〇〇
流通紙幣	八〇〇〇〇〇〇〇
預金	一七〇〇〇〇〇〇〇
為換手形ノ請込并ニ裏書高	八八〇〇〇〇〇〇〇
三口合計	四一〇〇〇〇〇〇〇
正金準備高	四一〇〇〇〇〇〇〇
手許正金有高	四一〇〇〇〇〇〇〇

ソ四割七分ニ當ル

○第四 合衆國々立銀行

(但し一千八百七十二年十月三日ノ調査ニ係ル)

負債高

紙幣流通高

預金

二口合計

正金準備高

正金及ニ通用貨幣手許有高

(但し準備正金及ニ通用貨幣ノ公衆ニ對セル負債義務ニ於ケル比例ハ凡ソ一割二分三厘ニ當ル)

六
六
六

負債高	六七〇〇〇〇〇〇
紙幣流通高	一四九〇〇〇〇〇〇
預金	二一二〇〇〇〇〇〇〇
二口合計	二一三〇〇〇〇〇〇〇
正金準備高	二一三〇〇〇〇〇〇〇
正金及ニ通用貨幣手許有高	二六〇〇〇〇〇〇〇

略表

英國銀行及倫敦合本銀行	佛國銀行	日耳曼ノ諸銀行	合衆國々立銀行
公衆ニ對セル負債高	一二〇、〇〇〇、〇〇〇	一二五、〇〇〇、〇〇〇	二一〇、〇〇〇、〇〇〇
正金有高	一三五、〇〇〇、〇〇〇	三二〇、〇〇〇、〇〇〇	二六〇、〇〇〇、〇〇〇
比例	一割一分二厘	二割五分	一割二分三厘

口号註解

一千八百九十八年ヲ於テ下院委員トアルドルメンカロモ
 ンス氏一合本銀行ノノ回答撮録

(一一四六)

議長問

去ル十一月ニ於テ發生セル急迫ノ影響ハ思フニ足下等ヲレ
 ラ手許所有ノ準備ヲ一層増加スルハ勿論英國銀行ハ預金
 ヲモテ一層増加セシム可キ警戒ヲ興ヘレナル可シ如何
 アルドルメンカロモンス氏答
 然リ貴問ノ如クナリシ然リト雖此急迫ノ發生セル所以ハ
 決シテ我輩カ得意先キ一融通ノ区域ヲ縮小セシニ由ルニ
 ラズ又得意先キ一融通ニ来リシ金額ノ幾分ヲ引揚タルニ由
 ルニアラス全ク我輩カ所有ノ手形ヲ我輩ノ手許ニテ満期ニ

至ラレメタルニ由ルヲ余ハ此ニ委負諸君ニ一言シ置カント
ヲ要ス又我輩カ十一月十一日ニ於テ為換仲買人ノ為メニ割
引換シタル手形ヲ手許ニ所有セシ全額ハ五百六拾貳万三千
封度ナリシトナ知ルハ恐ラクハ委負諸君ニ取リテ利益點ナ
カラガレバシ但シ全額ノ中貳百八拾万封度ハ十一月十一日
乃至十二月四日ノ間ニ満期シ貳百方封度ハ十二月四日乃至
十二月三十一日ノ間ニ満期スルモノナリシ即チ十一月十一
日乃至十二月三十一日ノ間ニ於テ満期ニ至ル手形ノ額ハ凡
ソ九百万封度ナリキ故ニ我輩ハ所有手形ノ満期ニ至ルニア
ラガレバ世上ノ請求ニ應スルコトヲ得カリシナリ

(一一四七)

問

余貴答ノ意ヲ察スルニ足下等ハ平常得意先ニ融通シ来リ

タル貸金ノ如キハ之ヲ引揚ゲガリシト雖モ為換仲買人ノ手
許ニ預ケ置ク全額ニ至リテハ平常ニ比フレハ當時大ニ之ヲ
減縮セシト云フク如シ果シテ然ルヤ

答

稍々未タ余カ意ト符合セガル所アリ則チ我輩ハ既ニ割引換
引ナセシ手形ヲバ其期限ニ至ルマテ吾カ手許ニ保存シ置キ
而ノ當時割引換ノ全額ヲ大ニ減少シタリ故ニ我輩ハ巨大ナ
ル正金準備ヲ有セシナリ

問

然ラニ足下ニ送來高估社會ノ融通ニ供セシ全額中若干部分
ヲ之ヨリ引揚ケ而メ之ト同時ニ英國銀行ヘノ預金ヲ増加セ
シト云フノ意カ

答

然り素ヨリ我輩ハ英國銀行ノ預金ヲ増加セリ若シ否ラズ
シハ我輩ニシテ何ッ世上ノ融通ヲ減縮スルノ理アラシヤ
(一一四九)

ウエゲリシ氏問

答

足下等ハ當時為換仲買人ノ手許ニ当坐預金ヲ有セシヤ

然リ之ヲ有セシナレ共其金高僅ニ五拾万封度ニ足ラガル少
額ナリレヲ以テ我輩ハ敢テ之ヲ請ボセガリシ
(一一五〇)

誠長問

足下ノ言ニ就キ余カ了解スル所ニテハ曾テ足下等ノ營業上
ニ發生セシ急迫ノ結局ハ要スルニ足下等ヲシテ後來高賣上

答

ノ融通ニ供セシ貸金ヲ悉ク之ヨリ引揚ケ之ト時ヲ同フレテ
英國銀行ノ預金ヲ増加セシト云フノ意ノ如シ然ルヤ

唯我輩ト日々ノ取引ヲ為カマル常得意外ノ人ハ割引貸付ヲ
中止セシマテナルノミ

(一一五一)

問

然ラバ為換仲買人ノ融通ノ金高モ平常トハ同額ナラザリレ
ヤ

答

然リ暫時為換仲買人及ヒ常得意ニアラザル人ハ割引換
中止シテ我輩所有ノ手形ノ満期ヲ待テ以テ專ラ我輩ニ對セ
ル仕拂請ボニ應センカ為メノ用意ヲ為シタリ

(一一五二)

問

然ラ、足下等、常得意ニ對セル已ムヲ得、ガレノ義務ヲ除ク
ノ外ハ悉ク他へ、貸出シテ中止セシヤ

答

全ク然リ又余ハ此ニ一言センヲ要スルヲアリ當時我輩ハ自
己ノ手許ニ所有スルト一般ノ利用ヲ為シ得ベキ巨額ノ残金
ヲ英國銀行ニ有セシノ外尚ホ本局并ニ諸支店ノ庫内ニ於テ
者カ所有ニ属スル紙幣ノ額ヲモ大ニ増加シタリキ

(一一五三)

問

察スルニ當時倫敦ノ諸合本銀行カ賣却ニ供セシ公債証書
額ハ極メテ巨大ニシテ且ツ世人ハ頻リニ之ヲ買収セシナル

ベシ

答

二三ノ合本銀行及ヒ其他ノ銀行ハ之ヲ賣却シ而シテ世人ハ競
フテ大ニ之ヲ買収セシナルニシテ余ハ信スルナリ何トナレ
ハ公債証書下落ノ際ニ之ヲ買収スルハ世人ノ常トスル所ナ
レハナリ

(一一五四)

問

合本銀行ノ仕組ハ去秋ニ於テ發生セシ商賣上ノ急迫ニ對シ
如何ナル影響ヲ及ボセシヤ之ガ勢ヲ緩ニセシヤ持ッ急
ニセシヤ足下ハ今其成績如何ニ付キ委負ニ告ク可キ説
有スルヤ

答

大蔵省

余ヲ以テ之ヲ考フレハ合本銀行及ヒ自他ノ諸銀行カ高賣上
ノ融通ニ供セシ財資ハ迄ヨク閑却ニ付スル者ヨリ収集シタ
レハ當時焦眉ノ急ニ際シ大ニ補益ヲ与ヘシハ勿論其他平日
ト蛭氏亦決シテ高賣上ニ裨益ナキヲ能ハサルナリ
(一一五九)

問

足下云ハズヤ足下等カ其勘定役及ヒ為換仲買人ノ手ヲ經テ
平日貸出ス所ノ金額ハ頗ル巨大ナリト蛭氏彼ノ急迫ノ最ニ
熾烈ナリシ時際ニ於テハ常得意ノ融通ニ差支ナカラシメ
シカ為ノ一般ノ貸出高ヲ大ニ減縮セリト

答

然リ貴問ノ如シ然リト蛭氏短期ノ融通ニ供スルヲ得ヘキ
貸金資本ハ英國銀行ニ於テ存シタレハ尚ホ我輩ノ手許ニ在

ルモ同一ナリシ故ニ我輩之ヲ要ホセカリシニ於テハ彼ノ必
ス之ヲ使用セシナラン

(一一五六)

ウヰグリン氏問

實ニ英國銀行ハ之ヲ使用セシヤ

答

余ハ必ス然リシナラント想像ス又之ニ付テハ決シテ疑ヲ容
レズ
(一一五七)

問

然ラバ足下等ハ英國銀行ニ托セル預金ハ何時ニテモ請求次
第ニ之ヲ領取スルヲ得ルニ相違ナレト思惟セシヤ

答

然り我輩ハ其事ニ就テハ毫モ疑ヲ置カザリシナリ
(一一五八)

問

足下等ハ曾テ英國銀行ノ銀行局ヲシテ其預主ノ請ホニ應ス
ルヲ得セシメガリシ夫ノ一千八百四十四年ノ條例ノ影響
ニ就テハ毫モ注意セザリシヤ

答

余ハ該條例ハ聊クモ我輩ニ影響ヲ及ホサバルト云ハシノミ
(一一五九)

問

然ラハ足下等ノ時至ルニ會セバ政府ハ曾テ行ヒシ前例ノ如
ク復テ該銀行ヲシテ世ノ請ホニ應ヒシメシカ為メノ処置ヲ
施シ以テ閑渉スルナラシト思惟セシヤ

答

英國銀行ニシテ若シ正金ノ仕拂ヲ停止スルヲアラハ英國政
府ノ機關モ亦之ト共ニ其ノ運轉ヲ停止スルナルベシト我輩
ハ常ニ思考セリ故ニ政府カ預メ之ヲ防止スルノ策ヲ施スニ
於テハ決シテ斯ノ如キ大禍災ノ醸生セカリシヲ信スルナリ
(一一六〇)

議長問

足下等ハ紙幣交換ノ事ニ就テハ當時聊カモ**危**疑ノ念ヲ起カ
ザリシヤ

答

然リ一瞬時ノ間ガモ斯ル念慮ノ吾々胸間ニ浮ヒシトハ無カ
リヤ

(一一六一)

「ウエグリン」氏問

余ハ紙幣交換ハ一段ヨリ寧ロ英國銀行ノ銀行局ノ行情ニ就
テ足下等カ當時危疑ノ心ヲ慄クサリシヤ否ヤヲ問ヒタシ

答

若シ我輩ニシテ苟クモ該銀行局ノ行情ニ付テ疑フヘキモノ
アリト察セシナラハ則チ亦紙幣交換ニ付テモ危疑セシナラ
シ然ルハ吾カ銀行紙幣ノ如キハ固ク櫃ニ納メ決シテ之ヲ
發出セガルヤ必セリ然ルニ我輩カ斯クセガリシモノハ全ク
當時瞬時ノ間クモ事ノ爰ニ至ルベシトハ信ゼガリシニ由ル
ナリ

(一一六六)

問

然ラハ足下ハ政府ヲ英國銀行ニ附與スルニ(換当ヲ置キ)紙幣

増發ノ特權ヲ以テセシ処置ノ如キハ一般商估社會ノ希望セ
レ所ニシテ且ツ尙ホ尙未トテモ商估社會ニ於テハ斯ル場合
ニ遭際スルハ之カ例ヲ踐マンコトヲ(抑望)スベシト思惟スル

答

我輩ハ政府ノ斯ノ如キ処置ヲ施サンコトヲ(抑望)セリ蓋シ此處
置ノ如キハ實ニ最モ具宜キヲ得タルト云フベシ而シ我輩ハ
政府カ此特令ヲ發スベキヤ如何ニ就テハ之カ發行アリシ其
時マデモ疑ヒタリキ

(一一六三)

問

一千八百九十七年十一月ニ如キ行情ニ再ヒ遭逢スルコトアル
ニ方リ確定ナル換當ヲ昏入レテ借用ヲ請求スル者ニ對シ英

大藏省

回銀行ハ之ヲ謝絶スルコトヲ得ハキヤ將タ得バカラガルヤニ
付キ足下等ハ嘗テ熟慮セラレシヤ

答

余ハ素ヨリ之ヲ熟慮シタリ去レレ之ヲ謝絶セシ其結果如何
ナリシヤノ一設ニ至リテハ頗ル困難ナル問題ト云ハサルヲ
得ス然リト雖モ余思フニ苟クモ確實ナル抵当ヲ唇入スル以
上ハ英國銀行ニ於テハ必ズ之ニ貸出しヲ許容セザルヲ得ガ
ルベシトノ思想ハ已ニ深ク商估社會ノ腦裡ニ染入シタルカ
如シ就テハ該銀行ハ決シテ其貸附ヲ確實ナル抵当ヲ出し
救護ヲ求ムル所ノ人ニ謝絶スルコトヲ得カルベシト余ハ信ス
ルナリ

(一六六四)

ローリシ氏問

足下カ預金上ニ拂フ所ノ利息ノ事ニ付テ新タニ方法ヲ調整
セリト云フハ元來同シドン、エンド、ウエストミンストル銀行ノ
ミニニ施スカ為^レ抑モ又足下等ト關係ヲ有スル自他二三ノ銀
行ニモ施カンカ為メナルヤ

答

今ヤ諸銀行ハ皆ナ始終英國銀行ノ蹤跡ヲ踐シテ利息ノ割合
ヲ変更スルカ如キハ其株主ニ取リテモ又ハ一般公衆ニ取リ
テモ頗^レマキノ弊ニアラサルヲ了解スルニ至リシナラント
余ハ思考セリ就テ諸銀行ク向來英國銀行ノ蹤跡ヲ踐ムカ如
キ非^レ拳ノ決シテアラサルハ余ハ信シテ疑ハサル所ナリ

(一六六五)

問

其事ノ如キハ格段ナル事情ニ由レテ寧^レ口危殆ナリトノ感覺

ヲ起セシニ由リテ然ルヤ

答

余、其危殆ナルヤ如何ニ付テハ、今此ニ断言スルコトヲ得スト
 虫、若シ諸銀行ニシテ其受託金ニ高利ヲ拂フコトアラハ、則チ
 世人、必然諸銀行ノ斯ル高利ヲ拂フハ、銀市ノ相庭ヲ固守セ
 シカ為メニ非ラスレテ、全ク世上ノ財資ヲ渴望スルノ意ニ由
 テタルナラントノ思想ヲ喚起スベシ而メ斯ノ如キ思想ヲ喚
 起セサラレメント欲スルモ能ハサルナリ故ニ余ハ若シ世人
 カ其所有金ヲ使用シテ高利ヲ得ンコトヲ望マバ何時ニテモ其
 預金ヲ銀行ヨリ取出シ自カラ任意ニ之ヲ使用スベシトノ意
 ヲ世人ニ知ラシメシカ為メ銀行ニ於テハ高利拂ヲ為カザル
 コト明策ナラント思惟スルナリ

(一一六六)

問

然ラハ足下ハ今ヤ諸銀行ノ中ニハ其曾テ過ル十月及ヒ十二
 月中ニ用ヒタル主義ト異ナル所ノ主義ヲ以テ将来ノ管理上
 ニ施行スルノ良法ナルヲ通曉スルニ至リシモノアリト思惟
 スルヤ

答

然リ余ハ已ニ事ノ爰ニ至リシヲ知ルト云フモ敢テ大過ナカ
 ルヘシト考定セリ

(一一六七)

問

当坐預金ニモ随分高キ割合ノ利子ヲ拂フハ一兩年以内ニ
 設立セシ所ノ(彼ノ十日若シクハ一月前ノ告知ニ代ハ僅カ
 三日前ノ告知ニテ肯シテ利拂ヲ諾セシ)或ル数銀行ノ創始ニ

大蔵省

係ルト云フノ説ハ果シテ実ナルヤ又此仕組ハ凡ソ二年前ニ始マリシニ非スヤ

答

否此仕組ハ新設銀行ノ創始ニ係ルニ非スレテ一ノ旧設銀行ノ創始ニ係ルナリ而シテ現ニ~~行~~行ノ如キモ此仕組ニ習ハガレヲ得ガルニ至リタリ尤モ余輩ニ預金ヲ托スル人等ハ是非満一ヶ月ヲ托セザルベカラズ否ラガレバ一ヶ月以内ノ利子ハ之ヲ失ナハガルベカラズ又我輩ハ一ヶ月以上ノ約束ニ非カレハ決シテ利付ニテ預托ヲ受テガレナリ勿論一ヶ月以上ノ約束ニテ預托ヲ受ケレ上トモ預主一ヶ月以内ニ之ヲ引出カント望ムハ余輩ハ決シテ之ヲ拒マス唯預主ノ其利子ヲ失ナハサルヲ得サルノミ要スルニ余輩ニ預托シテ未タ一ヶ月ヲ経カル間ハ利子ヲ生セスト雖モ一ヶ月ヲ経タル以上ハ無

告知ニテ何時ナルモ預主ノ需求次第ニ之ヲ引出スヲ得ルナリ

(一一六八)

問

諸銀行ノ中或ハ日々ノ取引金ニ利子ヲ附スルノ説アリ果シテ信ナルヤ

答

然リ諸新銀行ハ大際之ヲ行ヒ且ツゴニオン、バンク、オフ、ロンドン、銀行モ亦タ同ク之ヲ現行スルト余ハ信スルナリ

(一一六九)

問

其ノ利子ノ割合ハ預金ノ利子割合ヨリモ低少ナラント余ハ想像ス如何

大蔵省

答

余ハ必ス其割合ニ依クナルベシト思考ス然レハ其割合ニ至
リテ(或ハ六ヶ月ナルク或ハ一ヶ月ナルカ)素ヨリ詳ラクニ
其ノ期限ヲ知ラサレバ必ス或ハ期限ニ向ヒ最低ノ残金上ニ
附スル一定ノ割合ナルベシ又タ余ハ此ニ一言セザルヲ得ガ
ルコアリ則チロンドン、エントウエストミンストハ銀行ハ其創
立ノ日ヨリ今日ニ至ルマテ決シテ為替手形ヲ再割引換セザ
リレト是レナリ(蓋シ諸銀行ノ如キモ亦然リシナラント余ハ
信ス)故ニ一ノ手形タモ其仕掛期限至ルニ非ガレハ未タ曾テ
弊行ヲ出デレトアラザルナリ

(一一七〇)

問

諸倫敦合本銀行モ亦一般然リシヤ

答

然リ余ハ之ヲ信ス

(一一七一)

カエグリン氏問

足下ハ今マ手形ヲ再割引換マスト云フタレバ時ニヨリ諸銀
行ノ手形ヲ抵当トシテ為換仲買人等ニ貸出ヲナスコアルベ
シ

答

然リ

(一一七二)

問

且又諸銀行ハ時トシテハ其貸出セシ金額ヲ受納シテ抵当手
形ヲ借主ニ返附スルコアル可シ

答

然リ之アリ然レモ之ヲナスモ其区域ハ甚ク廣カラズ
(一一七六)

問

蓋シ手形ヲ抵当トシテ為換仲買人ニ貸付ヲナシ又タ貸出セ
シ金額ヲ受納シテ抵当手形ヲ借主ニ返附スルハ恰モ手形ノ
再割引換ト同一ノ理ナルニ非スヤ

答

否決シテ同一理ニハ非ラズ手形ノ割引換ト手形ヲ抵当トシ
テ金田ヲ貸出ストハ其間ニ甚ク異別アリ何トナレハ銀
行カ若シ一手形ヲ割引換シタランニハ則チ此手形ハ銀行ノ
所有物トナリ銀行ノ権内ニ属ス可ケレハ銀行ハ仕拂期限至
ルマデ之ヲ**質**内ニ蔵ノ置クベシトモ債仲買人ク銀行ニ就キ

手形ヲ抵当トシテ仮令ニ五万封度ノ金ヲ借用セント望ム
ニ方リ銀行之ヲ諾シテ右金額ヲ貸与スルハ一貸附ノ期限満
ルニ至リ貸主ノ金額ヲ受納シ抵当手形ヲ借主ニ返附スルノ
ミナルニ由リ決シテ之ヲ再割引換ト云フベカラザルカ故ナ
リ

(一一七四)

問

銀行カ其財資ヲ短期ニ向ヒ使用セント欲スルニ方リテハ妥
々長期ノ手形ヲ抵当ニ取リテ貸出シテ為ストアルニ非ラズ

答

然リ之アリ然レモ是レハ銀行ニ取リテハ再割引換ニアラス
但シ仲買人カ財資ヲ借入ルニ際シテ長期ノ手形ヲ抵当ニ

大蔵省

入レ置キ而シテ銀行ハ其後貸金ノ返済ヲ求ムルヲ屬シ之アリ
然レモ是レハ毫モ再割引換ノ部内ニ屬セシ唯公債証書ヲ抵
当トシテ貸付ヲナレ再々其貸金額ノ返済ヲ求ムルニ外ナラ
ザルノミ素ヨリ右ノ銀行ヨリ求メテ貸出シテ為スニアラス
又タ銀行ハ貸出シノ口(即チ借入)ヲ索メザルナリ則チ仲買人
等ヲ銀行ニ就テ銀行ノ財資ヲ借用シ其抵当トシテ手形ヲ預
ケ置クカ故ニ銀行ニテ若シ財資ヲ要スルコトアルハ右ノ貸
金ヲ収納シ以テ抵当手形ヲ返附ス其再割引換ニアラサル寔
ニ明亮ナリ

(一一七五)

ハシキレ氏問

若シ銀行カ一手形ヲ割引換スルキハ該銀行ハ其割引換セル
手形ノ期限満ルマテ其責ヲ免カレサルハ是レ則チ抵当ニ取

リテ貸金ヲナシタル所ノ手形ヲ返附スルトト手形ヲ割引換
スルトトノ間ノ明亮ナル區別ニアラスヤ

答

然リ

(一一七六)

問

他ノ場合ニ在リテハ銀行ハ何等ノ責タモ負ハサルベシ

答

寔ニ然リ

(一一七七)

問

足下ハ右ヲ以テ是タ緊要ナル區別ト思考セサルヤ

答

大蔵省

余ハ之ヲ緊要ナル區別ト思考セリ且ツ一例ヲ挙ケテ之ヲ示
サンニ人アリ我カ銀行ニ來テ五万封度ノ借用ヲ求ムルニ方
リ我カ銀行ハ其需メニ應シ右ノ金額ヲ貸附シ而シ期限満ル
ニ及ンテ之ヲ復納スルハ是レ決シテ我カ銀行ニ取リテハ割
引換ニ非ガルナリ

(一一七八)

問

若シ銀行ニシテ再割引換ヲ為スルハ其責幾ント限リナキニ
至ルベシト雖モ他ノ場合手形ヲ持当トシテ貸付ヲ為スルニ於テハ唯貸付
金ヲ收納スルノ一事アルノミ是則二者ノ間ノ區別ニハアラ
スヤ

答

實ニ然リ

(一一七九)

ケリリト氏問

向キニ下院ノ開會ニ際シ出納高昏ハ其演説ニ於テ彼驚慌ノ
時際月曜火曜水曜木曜ノ四日間ニ在リテ高估ヲ換手形ヲ割
引換セシメ殆ント獨リ貴行ノミナリシト云ヘリ果シテ然ラ
ハ足下ハ嚮キニ得意先キハ融通ハ平日ト少シモ異ナラサ
リシト云レ所ノ言ト符合セガルヲ如何センヤ

答

余ハ決シテ出納高昏ノ言ノ真偽ヲ保証セズ唯シ我カ銀行ノ
實際ニ就キ我リ得意先キニ貸付セシ金額十二月三十一日ノ
総計ハ十月三十一日ノ総計ヲ超過スルヲ殆ント五拾万封度
ナリシト余カ今明言スル所ノモニ就テハ則チ何處ニテモ
之ヲ保証スベキノミ而シ我輩カ得意外ノ人等ノ為メニ割引

換ヲ為サバリレ所ニ他ナシ人々攀テ危疑心ヲ慄クノ際ナレ
ハ何時預金ヲ引出シ請ボスルモアルモ測ラレガルニ由リ
之ニ應セシカ為メ我カ準備ノ幾分ヲ保有スルノ必要ナリシ
カ故ナリキ而カモ之ヲ請求スルモ統々教人ニ及七十一月
ニ至テハ漸ク準備ノ減少ヲ来クセシヲ以テ我カ預防果シテ
徒為ニ属セガリレ然リ而メ若シ我輩ニシテ引統キ仲買人ノ
為メニ割引換ヲ為セシナラハ我輩ハ乃チ銀市ニ行テ我カ所
有ノ公債証各ヲ賣却シ以テ財資ヲ募ラサルヲ得カリシヤ明
矣然リト云氏我輩ハ當時断然割引換ヲ中止シ英國銀行ニ準
備ヲ置キ以テ預防ヲ怠ラガリシニ由リ幸ニシテ財資欠乏ノ
難ヲ免カルノヲ得タリ

問

(一一八〇)

然ラハ驚慌中ハ得意先キノ為メニモ平日通りニハ割引換ヲ
為サバリシヤ

答

否ラス得意先キノ為メニハ平日ヨリ一層多分ニ之ヲ為シタ
リ

(一一八一)

問

然ラハ得意先ノ人等ノ為メニハ割引換ヲ拒絶セシヤ

答

然リ得意外ノ人等ノ為メニハ之ヲ拒絶セリ是レ蓋シ余ノ無
論我貸給ヲ期望スルノ得意ハ取引ト需メニ應スルト應セ
ガルトハ我カ運用ニ附スベキ財資ノ都合ニ由リ全ク我カ自
由ニ任スルヲ得ル所ノ為換仲置ハ割引換トノ間ニ區別ヲ

大蔵省

立ツル所以ナリ

(一一八二)

問

若シ彼ノ最後ノ瞬間ニ於テ紙幣増發ノ特許ナカリセハ果シテ如何ナル景況ヲ當時ニ生出シタル可キヤ

答

其事ニ至リテハ余カ此ニ断答スルヲ得サルノ問題ナリ

(一一八三)

問

今マ足下カ答ヘシ言語ノ大要ヲ解剖スルハ如何ナル意味ヲ含蓄スルヤ

答

驚慌ノ時際ニ於テハ何事ノ偶然發生スベキヤ豫メ之ヲ確言

シ難シト云フノミ實ニ當時商估社會ノ物情ハ頗ル惘然タリシカ故ニ特格非常ノ方便ヲ以テ救済ノ術ヲ施スニ非ラサルヨリハ決シラ世上ノ恐怖心ヲ減殺スルヲ能ハサリシナルベシ且若シ紙幣増發特許ノ令ニシテ下ラカルモノナラバ我輩ハ彼ノ流通紙幣ナキハムボルグ地ノ覆轍ヲ踐ミシモ亦未ダ知ルベカラサルナリ

(一一八四)

スプー子此氏問

最後ノ瞬間トハ元來如何ナル意味ヲ含メルヤ今マ足下ハ最後ノ瞬間ニ於テ特許令云々ト陳述シタリシカ抑モ何ノ最後ノ瞬間ナルヤ

答

最後ノ瞬間トハ其當日ノ晩刻ヲ云ヒ且ツ其當日ハ大危急ノ

大蔵省

日ナリシナリ但シ前二日以来世人ハ皆大ニ現場ノ有様ヲ憂
苦シ頻リニ救助法ノ施サレシトテ渴望シテ止マザリシ而メ
特許令ノ下リシハ此渴望ノ最モ極点ニ達セシナリト察
スルニ由リ余ハ之ヲ最後ノ瞬間ト云シナリ

(一一八五)

問

若シ其最後ノ瞬間ヲ經過スルモ尚ホ未タ紙幣増發特許令ノ
下ラサルハ果シテ如何ナル景況ヲ當時ニ發生シタルベキ
ヤ足下ノ意見ハ如何シ

答

余ハ之カ答ニ見ク苦シムナリ然レモ特許令ノ下ラサルハ
ハ此最後ノ瞬間ヲ經過スルヲ得ベカラスト云フモ決シテ過
言ニ非ラサルベシ且ツヤ當時ノ困難ヲ胎胎セシ場所ハ倫敦

ノ郭外ニ在リテ郭内ニアラザルニ寔ニ明ラカナルニ依リ猶
更ニ貴問ニ應シ余カ意見ヲ供陳セントハ余ノ難スル所ナリ
尤モ當時倫敦ノ諸銀行ハ私立ト合本トヲ問ハス皆ナ確固安
全ノ有様ナリシヲ以テ良シヤ其影響ノ倫敦郭内ニ波及シ来
ルモ諸銀行ハ必ス之ヲ支ヘ得タラント信スルナリ

(一一八六)

コシキ山氏問

諸銀行カ豫テ其手許ニ保有セサルヲ得カル所ノ準備金ハ大
抵預金ノ幾分ヲ以テ相当トナスヤ請フ貴説アラハ之ヲ余輩
委負ニ陳ベラレヨ

答

時ノ場合ニテ大ニ其額ニ大小アリ反令ハハ破産統々ト起リ
世人恐怖ヲ懷ク際ノ如キハ諸銀行ハ皆其額ヲ増加シ以テ

準備ノカヲ堅固ニスルヲ常トス故ニ驚慌ノ時際ニ在リテハ
我ク銀行ノ準備額モ亦平日ヨリハ一層大ナリ但シ平素無事
ノ日ニ於テハ利附ノ預金ト無利息ノ預金トヨ同ハス間断ナ
ク之ヲ運用シ而メ其償還ノ如キハ入金ヲ以テ殆ント之ヲ辦
スルニ足ルヲ見ルナリ

(一一八七)

問

足下一定ニ預金ノ中幾分カヲ全ク運用ニ付セスレテ準備ノ
為メニ保有スルヤ

答

然リ

(一一八八)

問

商賣事業ノ平素無事ニ行ナル、ノ時際ニ在リテ貴行ニ保
有セル所ノ準備額ニハ一定ノ割合アルヤ若シ之ナクハ足下
カ適當ナラント思考スル所ノ大概ノ割合ヲ我輩委員ニ陳セ
ヨ

答

則チ貴行ニ答ヘンニハ發行ノ年表即チ毎歳十二月三十一日
ノ残額表ヲ示スニ如クモノナレト思考ス

(一一八九)

問

其年表即チ十二月三十一日ノ残額表ナル者ハ当日ニ於テ貴
行カ運用ニ付セサル幾許額ノ準備金ヲ保有セシヤヲ明示ス
ルニ足ルベキヤ

答

銀行總額
附註或高前定五倍十

然り則ち余ハ毎年六月三十日及十二月三十一日ニ於ケル
當座預ケ金及ヒ公債証券ノ額ハ勿論手許正金有高ヨモ併セ
示ス所ノ一表ヲ貴下ニ呈スベシ此表ヲ示スハ恐ラケハ貴下
ノ望マル、準備有高ヲ知ル、最良至便ノ方法ナル可シ

金	日	月	通計
1000000	1	1	1000000
1000000	2	1	2000000
1000000	3	1	3000000
1000000	4	1	4000000
1000000	5	1	5000000
1000000	6	1	6000000
1000000	7	1	7000000
1000000	8	1	8000000
1000000	9	1	9000000
1000000	10	1	10000000
1000000	11	1	11000000
1000000	12	1	12000000
1000000	1	2	13000000
1000000	2	2	14000000
1000000	3	2	15000000
1000000	4	2	16000000
1000000	5	2	17000000
1000000	6	2	18000000
1000000	7	2	19000000
1000000	8	2	20000000
1000000	9	2	21000000
1000000	10	2	22000000
1000000	11	2	23000000
1000000	12	2	24000000
1000000	1	3	25000000
1000000	2	3	26000000
1000000	3	3	27000000
1000000	4	3	28000000
1000000	5	3	29000000
1000000	6	3	30000000
1000000	7	3	31000000
1000000	8	3	32000000
1000000	9	3	33000000
1000000	10	3	34000000
1000000	11	3	35000000
1000000	12	3	36000000

貴行ハ得意外ノ人等ノ為ニモ手形ノ割引換ヲナシ以テ財
資ノ運用ヲ図ルヤ

答

割引為換仲買人アリ

(一一九二)

問

獨リ割引為換仲買人ノミナルヤ

答

然リ

(一一九三)

問

得意外ノ人ナレバ常ニ手形ノ取引ヲ為スノ慣習トナリタル
商家ノ如キハ如何

ロンドン、エド、ウェストミンスター銀行、預り金全額并同銀行
ノ手許正金有高、為換仲買ノ当座預り金及所有公債社ノ総額

月日	預り金	手元有金	當座預り金	公債證書	通計
一千八百四十五年十二月三十一日	三、五九〇、〇一四	五、六三〇、七二二	六、二八五、五〇〇	一、〇三九、七四九	一、九一四、〇一四
一千八百四十六年十二月三十一日	三、二八〇、八六四	六、三四九、九六五	四、二三〇、〇六〇	九、三八七、一六六	一、九一四、〇一四
一千八百四十七年十二月三十一日	二、七三三、七五三	七、二一、三二五	三、五〇、一〇八	七、九八、八〇九	一、八三三、三三二
一千八百四十八年六月三十一日	三、一七〇、一八八	五、八八、八七一	一、五九、七二四	一、九九、〇四六	二、〇四三、六六二
全年十二月三十一日	三、〇八九、五五九	六、四四、四六八	一、七六、八二四	一、八八、二一三	二、〇一五、〇五五
一千八百四十九年六月三十日	三、三九六、八五七	五、五二六、四二二	二、四六、四九四	九、六四、八〇〇	一、七六三、九三六
全年十二月三十一日	三、六八〇、六二二	六、八六、七六一	二、六三、五七七	九、七三、六九一	一、二二四、〇二九
一千八百五十年六月三十日	三、八二一、〇二二	六、五四、六四九	二、五八、一七七	九、七二、〇五五	一、八八四、八八一
全年十二月三十一日	三、九六九、六四八	五、六六、〇三九	三、三四、九八二	一、〇八、七九四	一、九九〇、八一五
一千八百五十一年六月三十日	四、四一四、七九七	六、九一、七一九	四、二四、一五五	一、〇五、四〇一	二、六九、九三二
全年十二月三十一日	四、六七七、二九八	六、五三、九四六	三、七八、三三七	一、〇五、四〇一	二、〇八〇、三〇一
一千八百五十二年六月三十日	五、二四九、一三五	八、六二、七七八	二、〇六、六八七	一、〇五、四〇一	二、一三、四八三
全年十二月三十一日	五、五八二、七〇六	八、五九、〇五七	三、九七、〇八七	一、一四、四七七	三、三六、六一一
一千八百五十三年六月三十日	六、二一九、八一七	九、〇四、二五二	四、九三、四六七	一、二八、一五二	三、六二、五七一
全年十二月三十一日	六、二九九、五四〇	七、九一、六九九	六、七七、三九二	一、四六、八九〇	二、九三、七九三
一千八百五十四年六月三十日	六、八二四、四〇〇	八、二七、三九三	九、一七、五五七	一、四七、四七五	三、二〇、二六九
全年十二月三十一日	七、一七二、二四四	六、九四、三〇九	四、八六、四〇〇	一、四九、〇七四	二、六三、一七三
一千八百五十五年六月三十日	八、六六五、五五三	七、二二、二四三	四、八三、八九〇	一、七五、四〇七	二、九六、〇二七
全年十二月三十一日	八、七四四、〇九六	八、四七、八五六	四、五九、五七五	一、九四、九七四	三、二四、八五五
一千八百五十六年六月三十日	一、一七〇、〇一〇	九、〇六、八七六	六、〇一、八〇〇	一、九八、四八九	三、四、九一五
全年十二月三十一日	一、四三、〇六六	一、一七、九七一	四、三二、〇〇〇	二、九二、二六二	四、四、二一六
一千八百五十七年六月三十日	三、七三、〇五八	九、七〇、七七八	六、八七、七三〇	三、三三、一七九	五、〇〇、七九八
全年十二月三十一日	三、八八九、〇二二	二、二六、四四一	一、五八、八八三	三、五八、二七七	六、九二、一三一

然り則ち余ハ毎年六月三十日及十二月三十一日ニ於ケル
当座預り金及ヒ公債証書ノ額ハ勿論手許正金有高ヲモ併セ
示ス所ノ一表ヲ貴下ニ呈スベシ此表ヲ示スハ恐ラクハ貴下
ノ望マル、準備有高ヲ知ル、最良至便ノ方法ナル可シ

答

割引為換仲買人アリ

(一一九二)

問

獨り割引為換仲買人ノミナルヤ

答

然り

(一一九三)

問

得意外ノ人ナレ氏常ニ手形ノ取引ヲ為スノ慣習トナリタル
商家ノ如キハ如何

利権同... 賦課...

持金	借入金	預金	現金
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃

問 (一一九〇)

預金高ノ大ニ増加スルニ方ラハ準備金額モ後ニ巨大ナルヲ要スルヤ

答

然リ自カラ一規定ノアル如ク我ク準備ノ額ハ常ニ我預金トノ或ル比例ヲ保ツト云フモ敢テ不可ナカルベシ

問 (一一九一)

貴行ハ得意外ノ人等ノ為ニモ手形ノ割引換ナシ以テ財資ノ運用ヲ図ルヤ

答

割引為換仲買人アリ

問 (一一九二)

獨リ割引為換仲買人ノミナルヤ

答

然リ

問 (一一九三)

得意外ノ人ナレバ常ニ手形ノ取引ヲ為スノ慣習トナリタル商家ノ如キハ如何

答

余ハ際ヲ之ナシト答フベシ尤モ銀行者トシテ我カ銀行トノ引合ヲ為サバ一ニノ商家ノ為メニ割引換ヲ為スト雖ヒ一體我カ銀行ニテハ得意ノ為メ若シクハ為換仲買ノ為メニスルノ他不識人ノ為メニハ決シテ割引換ヲ為サバルナリ

(一一九四)

問

英國銀行カ高估社會ヲ補助センカ為メニ銀行ノ安全ナル主義ヲ越テ過額ノ貸出シヲ為スニ於テハ公衆之カ為メニ益セラレ、所アルト足下ハ思考スルヤ

答

余ハ已ニ前ニモ陳述セシ如ク世上ニ流布スル手形ノ確定ニシテ即チ其期限ニ至リテ償還遲滯アルノ恐レナキ限リハ是

等ノ手形ノ割引換セラレ得ル所ノ方便亦ク無キニアラガレ

ベシ

(一一九九)

問

足下ハ何人ヲ向ハス一手形ノ所有者ニシテ算ニ之ヲ正金ニ交換センコトヲ望ムニ當リ之ニ應シテ割引換ヲ為スハ英國銀行ノ職務中ノ一部分トスルヤ

答

英國銀行ノ世上ニ對セル義務ハ尋常ノ合本銀行ノ義ニ比スレハ遙カニ大ナリトノ想像ハ既ニ世人ノ頭腦ニ滲ミ込ミタルニ由リ今ヤ該銀行ノ迷惑スル所タルニシテ雖此之ヲ免カレンコトハ頗ル難カルベシ故ニ該銀行ニ持参スル確實ナル手形ノ割引換ヲ拒絶スルト拒絶セザルトハ概チ其時ノ事情ニ

大蔵省

因テ斟酌セサルヲ得ガレドレト余ハ思考スルナリ
 (一) 紙幣の發行は、政府の信用に依りて行はるべき事なり。其の發行の多寡は、實情に依りて決定せらるべき事なり。政府の信用が衰へれば、紙幣の發行は、市場に於て信用されず、其の流通も亦止まるべし。故に紙幣の發行は、政府の信用を維持し、實情に依りて決定せらるべき事なり。

(二) 紙幣の發行は、政府の信用に依りて行はるべき事なり。其の發行の多寡は、實情に依りて決定せらるべき事なり。政府の信用が衰へれば、紙幣の發行は、市場に於て信用されず、其の流通も亦止まるべし。故に紙幣の發行は、政府の信用を維持し、實情に依りて決定せらるべき事なり。

「心」号註解

一千七百六十四年乃至一千八百六十四年ノ間ニ於ケル十年目毎ノ「心」銀行ノ紙幣流通高并ニ預リ金一覽表

年次	紙幣流通高	預リ金額
一千七百六十四年	三〇、三九 <small>封度</small> 五	
一千七百七十四年	二七、六七〇	
一千七百八十四年	五六、三四二	
一千七百九十四年	五〇、二五四	四八、八〇九
一千八百〇四年	五四、〇九六	一五七、八二一
一千八百一十四年	四六、六二七	四四五、〇六六
一千八百二十四年	二九、六七五	三四三、九四八
一千八百三十四年	二六、四六七	五六三、二〇二

一千八百四十四年	二七、五〇四	五三九、二九三
一千八百五十四年	四〇、七七四	七〇九、二二二
一千八百六十四年	四一、一一八	六八四、八九八
但レ該銀行ハ一千七百九十二年マテハ公衆ヨリ財資預托 ノ依頼ヲ納諾セカリレカ同年始メテ之ヲ納諾スルニ及ビ 其高三万五千九百四十四封度ニ昇リタリ		

三号註解

一千八百六十六年九月十三日於テ開キタル英國銀行株主
會議

(但レ一千八百六十六年九月二十二日發兌ノ「エ」ノミス上
新聞紙ヨリ撮録ス)

一千八百六十六年九月十三日ノ十二時ニ於テ英國銀行ハ前半
年間ノ分配金ヲ報告センガ為メニ株主總會議ヲ開キタリ此時
同銀行頭取「ラウン」セロット、ホルランド氏ハ會主タルヲ以テ衆
株主ニ向ヒ左ノ演舌ヲ為シタリ
抑モ今回ノ會議ハ前半年間ノ分配金ヲ報告センカ為メ乃チ
我々先許状ニ載セタル四季ノ會議ト亦我々成規ニ基テ設ケ
タル半年期ノ定式會議ヲ兼テ開場セシモノニシテ扱余カ爰
ニ所持セル明細唇ニ拠レハ八月三十一日ヨテ前六ヶ月間ノ

大蔵省

純益ハ九拾七万拾四封度拾七志拾片ナルヲ以テ同日ニ於
ル益金残額ハ合テ三百九拾八万七千七百八拾三封度拾八志
拾片ナリ故ニ今マ六割五分ノ割合ヲ以テ益金ヲ配当スルモ
尚ホ三百三万五千八百三拾八封度拾八志拾片ノ残金アル
ニテレバ當取締役ハ今回ノ配当金ニハ歲入税ヲ課セス全ク
六割五分ノ割ヲ以テ來ル十月十日ニ於テ前半年間ノ利息及
七割益ノ配当ヲ為カンコトヲ欲ス是レ今回諸君ニ向テ報告ス
ベキ樞要ノ事件ナリ而シテ又前會ヨリ今日ニ至ルマデノ間ニ
於テ偶然現生セシ至重ノ事件ヲ併マテ爰ニ畧述スルモ復タ
敢テ不可ナルコトナカルベシ扱テ數月前ニ在テ當銀行ハ勿論
總テ龍動申ノ銀行社會ノ資金上ニ非常ノ急迫ヲ生セシカ其
際獨リ當銀行ノミナラズ一般龍動中ノ諸銀行カ之ニ當ルニ
施セシ処置ハ實ニ秀榮ニシテ且ツ頗ル世ノ信憑ヲ博スルニ

足リシ旨ヲ余カ爰ニ陳明スルハ至當ノ事ナラント信スルナ
リ元來銀行ナル者ハ一種特別ノ事業ニシテ其興敗ハ全ク世
上ノ信憑ニ屬スルヲ以テ苟モ世上ノ嫌疑ヲ蒙ルハ縦令ヒ
其疑念タル實ニ瑣々タル者ニ過キスト亦能ク其積年經營
スル所ノ事業ヲシテ一朝水泡ニ帰セシムルニ足ルベシ然ル
ニ過ル半年内ノ危急ニ臨テ龍動中ノ諸銀行カ皆テ一般ニ奮
勉シテ急激ノ求需ニ應マシテ方法ハ充分以テ銀行寧理ノ固確
ナルヲ世上ニ證明シタリキ就中当社ノ如キハ最モ爰ニ奮勉
シ毫モ怯懦ノ舉動ヲ為サザリシカ為メ完全其ノ功ヲ奏スル
コト得タリ彼ノスベレシト會社敗蹟ノ警報カ昔々世上ニ流傳
セシ朝々ニ於テ狂瀾將ニ倒シトスル際ニ臨ムト至リ我社ハ
泰然トシテ其置位ヲ動かズ凜乎トシテ其英氣ヲ損セス凡ソ
銀行タルベキ者ニシテハ又上ナキ回羣ノ有様ヲ保テリ其當

日ト次テ一週間ノ内ニ於テ我社ハ得テ信スベカラザル巨犬
ノ金額ヲ貸出シタリテ蓋シ処置ノ爰ニ至ラントハ其前臨時
ト重人或ハ之ヲ知ラザリシヲラン夫レ斯ノ如ク物情恟々
タルノ時際ニ於テハ世人皆ナ多少ノ恐怖ヲ懐クニ至ル勿論
ナレバ我カ銀行ノ貸出シテ仰カント欲スル所ノ人々ハ我カ
銀行ニ紙幣増發ノ權ヲ得セシメントテ出納尙昏ニ迫リ以テ
政府ニ之ヲ難願スルハ當時ニ於テハ決シテ不当ノ事ニアラ
ザルベレ然リト重氏事ノ急ナル我等未タ何ナル斯ル權ヲモ
得ザルニ先立テ事ニ臨マザルヲ得ザルノ場合ニ立至リタレ
ハ恐ラクハ未タ出納尙昏カ其寢床ヲ離レザリレ前當銀行ハ
既ニ其準備金ノ殆ト半額ヲ貸出シ稍ヤ準備金上ニ後悔ヲ免
カレザルノ減少ヲ惹キ起シタリキ然リト重氏銀行社會ノ安
寧ヲ維持スルハ輒テ我等ノ瞬時ニ忽緒ニ附スベカラザル義

務ナルヲ以テ當時ノ如キ危急ノ時ニ臨テ須臾少モ屈撓逡巡
スルハ我等ノ屑シトセザル所ナリ故ニ當然ノ路ヲ踏テ当社
ニ向テ援助ヲ依頼スル者ニシテ故ナク之ヲ巨絶セシテアル
ハ余ノ未タ見聞セザル所ニシテ苟モ相應ノ抵当物ヲ所持ス
ルモノナレバ我等曾テ租忽ノ應接ヲ為カス厚ク之ニ待遇シ
縦令ニ悉皆其望ニ所ニ應スル能ハザルヲアリシカハ知ラザ
レド当社ニ来リテホダ全ク其意ヲ空フセシモノハ一人トシ
テ之アラザリキ
余ハ前條ノ事實ヲ具状セント欲シテ言稍ヤ細事ニ涉リ聊カ
尋常ノ境ヲ踰ユル者ニ似タリト重氏其事柄タルヤ實ニ緊切
ノ關係ヲ有スルモノニシテ又忽クセニスベキ事ニアラス且
諸君等當銀行這回ノ処置ヲ見テ為メニ當銀行準備金ノ減
縮セシテ憂慮スルナキニシモアラザルベケレバ爰ニ其処置

ノ實ニ己ムベカラザルニ出テ、決シテ夫当ナラザルノ所以
ヲ并セシハ敢テ無用ノ事ニアラザルヲ信スルナリ亦夕眼ヲ
轉シテ近事ニ於テ發生セシ事跡ヲ回想スルニ五月十一日ニ
於テ暴風ノ俄カニ襲来スルヤ豫メ之ヲ防クノ備ヲ為サザル
事ニ向ヒ當會諸君、^{遺責}責ヲ受クルカ如キハ余、決シテ其責
ニ當ラザル所ナリ而カモ此時ニ當リテハ我ク取締役等ハ皆
ナ能ク應機ノ才ヲ逞フシ奮勉努々トシテ曾テ怠慢遊惰ノ色
ヲ顯ハスナカリシナリ依テ株主諸君ノ宜ク爰ニ着目シテ
我取締役ク能ク事ニ勉メシトテ賢察アラシク望ム諸君余ハ
既ニ前件ヲ陳述シ終リタレハ今ヤ彼ノ六割五分ノ割合ヲ以
テ前半年ノ分配金ヲ報告スルノ一事ヲ有スルノミ
右演説ノ畢ルヤハイアハ氏發言シテ曰ク
余ハ動議ノ出デザルニ前立テ聊カ諸君ニ向テ陳述スベキ意

見アリ儲テ今コホラシド君が我輩ニ示サレタル計算ニ就
テハ余敢テ間然スベキ粗漏ナキヲ信スルナリ且ツ彼ノ財政
危迫ノ時ニ當リテ銀行取締役等皆ナ能ク事ニ耐忍シテ商估
ヲ窮迫ノ域ニ救ハシガ為メ焦慮力其怠ラガリシハ是亦ク
素ヨリ余ノ許ス所ナリ然リト雖此ニ及シテ取締役等カ疾
クニ出納尚昏ニ請ホシテ彼ノ銀行條例ノ停止ヲ謀ラカリレ
ハ豈ニ取締役ノ過失ト云ハザルヲ得ンヤ何トナレバ最モ危
急ニ迫リレ當日ノ朝々ニ於テ條例ノ制限ヲ踰ヘ紙幣増發ノ
許可ヲ得タリトノ風説カ善ク世上ニ傳聞セシヲ以テ為メニ
一時急激ナル求需ノ勢熾ヲ大ニ減殺シタリト雖此柳モ此許
可ヲ得シハ漸ク其夜深更ニ及テ出納尚昏ニ迫リ綏、其情實
ヲ陳述セシノ後ニシテ若シ此時許可ヲ得ザルニ於テハ反動
ヲ爰ニ起シ事物ノ狀勢ハ極メテ全曜日ニ於ケルヨリ土曜日

に至リテ、益々甚クシキ危急ノ凶域ニ陥ルリシヲ信スレハ
ナリ元来一千八百四十四年以降英國ノ商賣高ハ三倍或ハ四
倍ノ多キニ至リレヲ以テ當時ニ定立シタル條例ハ全ク今日
ニ適セザルモノナリ然ルニ之ヲ是レ顧ミスシテ取締役カ妄
リニ此処置ヲ以テ策ノ得タルモノトナスハ實ニ痛嘆ノ至リ
ナラスヤワットキニ此氏ノ勸諭ニ生シタル討論ノ次第ヲ一
読スルノ人ハ宜ク此趣旨ノ猶ホ探究ヲ要スルモノニシテ且
ツ當時ニ於テモ未ク嘗テ探究ヲ需ムルノ無用ナラガリレヲ
信スルナリト

レヨ子云曰ク
余々條例ニ就テ、意見ハ只今演説シタル株主ノ所説ト全ク
相ヒ背馳セリ彼ノ近時財政上ニ發生セシ困難ノ原因ハ決
テ之ヲ我カ高賣高ノ倍蓰セシニ歸スベカラズ是レ全ク輸出

ノ不平均ニ淵源セシナリ見ルニ一千八百六十五年ニ於テ
輸入セシ外國貨物ノ代價ハ貳億七千九百万封度ノ巨額ニ昇
リシト至レ我カ輸出高ハ僅ニ壹億六千九百万封度ニ止マリ
輸出高ノ輸入高ヨリ不足スルヲ壹億七千万封度ナリシヲ是
レ爲ソ財政困難ノ首重ノ原因ナラガリ得ンヤ且又余ヲ以
テ考フルニ紙幣ノ増發アルハ物價遂テ騰貴セザルヲ得ス
而シテ物價ノ騰貴ハ下民ノ願ハサル所ナルヲ當時銀行取締役
等カ飽マテ紙幣増發ノ企テ拒絶セシハ策ノ最モ得タルモノ
ト云フベキノミ

モキレヲ云曰ク
余ハ過ル半年間ニ於ケル銀行ノ滯失金トハ實金ノ返
ノ総額ヲ知ランヲ欲ス世人ノ説ク所ニ因レハ取締役ノ手
ニ歸リタル手形ノ金高ハ三百万封度乃至四百万封度ノ内ニ

アルベシト云へり

頭取之ニ應シテ曰ク

足下、何等ノ確証ニ因リテ之ヲ知リ得タルヤ寔ニ足下ノ言
ノ如クナレバ余輩寧ロ之ヲ信ズ然レモ斯ノ如キ世上ノ風
説ニ決シテ確信ニ蹤跡スベカラサルナリ
モキレヲシ又曰ク

滞夫金ノ大小ニ如何ナルニセヨ我等ニ現在具實額ニ如何ナ
ル歟ヲ確知シタリト思フナリ余々前會ニ於テ聞ク所ニ因レ
ハ当銀行ハ巨額ノ鐵道會社借券ヲ有セルカ如シ然ラハ此借
券ノ内幾何カ彼ノ既ニ負債返却ノ責ニ堪ヘ能ハサル位置ニ
立至リタル鐵道會社ヨリ出テシモノナルカ余今之ヲ確知
セシトヲ望ム且ツ又察スル所當銀行ハテムム河ノ築堤或
ハ其他種々ノ事業ニ関シテ巨額ノ金ヲ投シ資金之カ為メ疑

塞スルヲ以テ今ヤ銀行事業或ハ其他總テ商賣ノ為メ用ユベ

キ餘裕ノ資金ナカルベシ若シ真ニ此ノ如シバ余ハ之ヲ黙々

ニ附スルニ思ヒズ一言以テ其処置ノ失當ヲ責メサルベカラ

ス當ニ之ノミナラス尚ホ他ニ注目セザルヲ得ザル緊要ノ一

個條アリ抑モ當銀行ノ有セル合本銀行ノ引合殘額ハ幾許

ナルヤ余ハ他日ニ至リテ彼ガ我カ銀行ノ進退ヲ制スベキ地

位ニ至ラントヲ恐ルナリ若シ今日之ヲ恐ルハ憂ナクン

バ何スレゾ達ニ彼我ノ關係ヲ世人ニ通知セザル然レモ若シ

拾個或ハ貳拾個ノ合本銀行カ當銀行ニ巨額ノ引合殘額ヲ有

シ當銀行ヨリ右ノ合本銀行ニ有スル引合殘額ハ甚タ僅少ナ

ルバ世人自カラ疑ヲ容レントス合本銀行ハ英國銀行ニ對シ

テ至當外ノ権力ヲ有スル者ナリト且ツ亦タ余ハ當銀行ノ取

締役カ預金ニ利足ヲ拂フノ利害得失ニ就テ熟考セシヤナ

大蔵省

キヤヲ質カント欲ス何トナレ... 当銀行取締役ハ現在施行ノ
方法ヲ固守シテ当銀行ノ為ニモ公衆ノ為ニモ兩得ノ大
利益ヲ後ラニ放棄スルモノニ異ナラカルヲ以テナリ且又抵
当物保守ノ方法ニ至リテハ余ハ当今佛國銀行ニ於テ採用セ
ラレタル仕組ニ從ヒンコトヲ要ス又余ハ左ノ三個條ヲ設定シ
ランコトヲ希望スルナリ

第一 株主ノ名簿ヲ刊行シ之ニ株金ノ僅少ナル歟或ハ之ヲ所
有スルノ日猶ホ浅キカ為メ未タ發言ノ權ヲ有セザル者

第二 允許狀及ヒ其他銀行結社ノ為メ設ケタル規則及ヒ約定
各等ノ寫冊ヲ刊行シテ株主ニ配布スル事

第三 檢算役ヲ命ジテ計算ノ細檢ヲ為サシムル事

ケルスタンボルグ氏曰ク

取締役諸君ハ宜シク具ノ事務上ニ注意シテ近時歐洲大陸ニ
於テ一般流傳セル彼ノ英國銀行カ將カニ正金拂ヲ停止セ
トスト云フガ如キ謬聞ヲ取消スコトニ尽カアラシコト
ボットリイ氏曰

余ハ願フハ当取締役諸君カ預リ金ニ利足ヲ附スルノ便法ヲ
ルヲ熟慮アラシコトヲ希望スルナリ

アルデルマンサロモン氏曰ク
余ハ英國銀行頭取カ彼ノ財政困難ノ當時ニ於テ合本銀行ノ
具ノ事務ヲ管理スルニ充分鞏固ニシテ且ツ秀榮ナル方法ヲ
持テセンコトヲ保証シテ之ヲ世上ニ公示セシノ一章程合本銀
行管理者及ヒ株主ノ心ヲ喜悅満足セシモノハ又別ニ之アラ
カルベシト余ノ信シテ疑ハサルコト爰ニ演説スルノ機會ヲ
得タリ又當時ニ於テ合本銀行及ヒ自他一般銀行事業ニ関ス

ルモノハ英国銀行ト同心協力シテ其利ヲ共ニセンコトヲ因ル
ハ蓋シ好ムベキノ最モ赫著ナルモノナリシ故ニ余ハ此時ニ
方リテ英国銀行頭取ガ諸合本銀行ノ財政困難ニ方ランカ為
メニ施セシ所ノ方法ニ就テ論評ヲ容レ世上ニ向テ其処置ノ
秀榮ナルヲ保証セシ所ノ厚情ヲ謝ス

英国銀行頭取曰ク

余ハ今マ分配金報告ニ付テノ問題ヲ起スニ前立チ先ツ今日
談會ニ向テ諸紳士ノ吐露セラレタル意見中一二ノ重ナル論
点ニ関シテ聊カ此ニ辨セント欲ス則チ其最モ重大ナル個條
ハ預ケ金ニ利足ヲ附スルノ便法云々ニシテ此一段ノ如キハ
余ノ断然同意スル能ハサル所ナリ而シテ英国銀行ノ事務
上ニ於テ行フベキ改革ノ危難ナル孰レカ之ヨリ大ナル者カ
ランヤ看ヨ近クカベレント會社及ヒカ子會社等ノ環轍

アリテ其敗蹟ノ如キハ全ク当坐預リ金ニ利足ヲ附スルノ策
固チ採用セシニ帰セサルヲ得ザルヲ況ンヤ此等ノ會社ハ此
ノ如キ当坐預リ金ヲ持テ愛爾蘭又ハ亞米利加ニ於テ投機
ノ業ヲ企テ或ハ其他海産ノ事業ニ関シテ之ヲ放銀セシニ由
リ其請ホ促進ノ起リ来リシキ之ガ辨贖ヲ如何トモスベカラ
ガリレニ由ルナリト

ホットリリ曰ク

余ハ当坐預金ヲ云フニ非ズ

英国銀行頭取曰ク

夫レハ唯々鎖々タル末事ナリ首重ノ問題ハ到底預リ金ニ利
足ヲ附スルノ得策ナルヤ否ヤニアルノミ而カモ此一段ニ至
リテハ余ハ飽マテ此新請ニ服スルヲ能ハサルナリ
又モキレヨシ君ハ我カ滯失金一関シテ其傳聞スル所ヲ陳セ

ラレタリト至氏前ニモ既ニ辨セシ如ク之レ決シテ蹤跡スベ
キ源因ナキノ風説ナリ或レ是レ当銀行ク曾テ貸出セル金額
ノ巨大ナルニ淵源スルモ未タ測ルベカラガレ氏我輩素ヨリ
適當確實ノ抵当物アルニアラガレハ未タ曾テ貸出ヲ為セシ
トナレ以テ滯失金ノ僅額ナルヲ証スルニ足ルベシ蓋シ我輩
未タ其細算ヲ為スノ餘暇ヲ有セザリシト至氏余今マ之ヲ細
査ノ上諸君ニ告クルモ諸君ノ必ス信シ能ハサルベキ僅額ナ
ラン且ツ今回ノ分配金ヲ收得スルニモ其正直ヲ守リタルト
其困難ヲ侵レタルトハ素ヨリ是レ迄ト相ヒ異ナルナシト至
氏今回ハ格別ニ我カ取締役ノ奮勉ト焦慮トニ因テ能ク今日
ノ分配金アルヲ致シタルナレバ若シ諸君等強テ換算者ヲ設
ケテ其計算ヲ細査セントスレハ然テ衆取締役ノ戒心ヲ減殺
シ当銀行事務ノ管理上ニ於テ混雜ヲ生スルニ至ルモ亦タ計

ラレス是レ恐ラクハ諸君ノ主意ニ非ラザルベシト信スルナ
リ且ツヤ諸君カ衆取締役ヲ信憑スルハ衆取締役ハ亦タ必
ス其義務ヲ尽スニ努メタラン若シ信憑ヲ置タニ足ラストセ
ハ寧ロ断然其職ヲ解タノ優レニ如カス何ソ必スレモ荏苒恃
ムベカラガレ人ヲ用ユルヲ要センヤ
又タ彼ノ資金壅塞ノ如キハ是レ亦実ナキノ億測ノミ夫レ今
マ我輩カ手許ニ於テ有スル志千四百万封度ノ資金ノ如キモ
之ヲ運用スルニハ素ヨリ事宜ニ因リテハ異種ノ抵当ニ於テ
カルナ得ス然リト至氏何ソ必スレモ之レカ為メ資金壅塞シ
テ餘裕ナキニ至ルノ理アラシヤ況ンヤ我輩嚮キニ僅ク三箇
月ノ間ニ於テ四千九百万封度ノ巨額ヲ貸出シテ高賣上ノ融
通ニ供シタレバ已ニ充分ナラン諸君ハ高未未タ之ヲ足ラス
トスルヤ

又タモキシシヤン君ハ抵当物ノ保守ニ就テ云々ノ意見ヲ陳述
サレタリト至レ余輩ハ我が得意先キノ抵当物ノ外ハ断然ニ
ヲ辭スルノ必要ナルヲ見出シタリ何トナレバ余ハ抵当物ノ
保守ヨリ將カニ大ナル災害ヲ醸生セントスルノ勢アルヲ察
シタレバナリ
又タ鐵道會社借券ノ一段ニ至リテハ余ハ決シテ具疑ハシキ
モノアルヲ知ラズ我輩ハ最近確實ナル鐵道會社ノ借券ノ外
他ニ全ク之ヲ有セザルナリ但シ此諸會社ハ固ク條例ノ制限
ヲ守リ未タ曾テ之ヲ踰ハテ其業ヲ企テガルハ我輩ノ熟知ス
ル所ナレバ固ヨリ鞏確ナリト云フベシ儲テ余ハ既ニ右ノ條
々ヲ懸々陳述シタレハ今ヤ分配金ノ報告ニ進マント欲スルナ
リ
因テ頭取ハ分配金ノ事ヲ報告セシニ衆員皆ナ異議ナク之ヲ採

用シタリ

此時又議長ハ其ノ決議ニ至リテハ次ノ火曜日ヲ以テ衆議ニ依
リテ定ムベキ旨ヲ述べタリ但シ條例ニ依リテ英國銀行ハ此方
法ヲ用ユルニ非ザレバ例額ヨリ多クノ分配金ヲ報告スルヲ能
ハザルカ故ナリ
次テモキシシヤン氏ノ發言ニ係ル三箇條ヲ朗読セシニ全ク之ヲ
賛成スルモノナキヲ以テ竟ニ會議ニ附セザリシ
アルデルマン、カロモン、ス氏曰ク
頭取カ預リ金ニ利息ヲ附スルノ不可ナル旨ヲ陳述カレタル
ハ全ク斯ル方法ヲ將テ英國銀行ニ施スベカラカルトノ意ナ
リ然レバ合本銀行カ其事務ノ施行ニ於テ充分ノ差功ヲ得タ
ルハ頭取ノ自カラ保証スル所ナルヲ以テ今マ陳述セラレタ
ル意見ノ合本銀行ニモ適用セラルベカラストノ思慮ニテハ

非ガルナリ

頭取曰ク

余ノ意見ハ即チモキレシ君ノ方法ヲ以テ實際ニ施行スル
コアラバ当銀行ニ取テノ危難之レヨリ大ナルモノ莫カルベ
シト云フノミニアルナリト

四一、エスラウリ^イ氏曰ク

頭取ノ当坐預リ金ヲ受取ルヲ以テ危難ノ処置ナリトスルハ
余モ又之ニ同意ナリト

アルデルマン、カロモン^ス氏曰ク

余モ又タ同説ナリト

爰ニ於テアルデルマン、カロモン^ス氏動議ヲ起シ「ボットリ」
氏之レヲ賛成セシニ因リ衆員皆テ頭取及ヒ其締役ニ向ツテ前
半学期向ノ拮据艱勉ノ謝礼ヲ述ヘ、誼會談ノ局ヲ了レタリ

